

リリック通信

2009

2月号

長岡リリックホール 長岡市立劇場

平成21年1月25日第137号

3/7(土)チケット発売



能「山姥 白頭」八世 観世鍔之丞
(撮影：吉越研)

5/3(日)
能楽座 長岡公演

チケット発売中



昨年度の公演風景

2/8(日)
アンサンブル・リリック
with 澤クワルテットコンサート

チケット発売中



昨年度の公演風景

2/21(土)・22(日)
28(土)・3/1(日)
リリック演劇祭vol.12 シアターゴーイング

シアターゴーイング

2月の後半から3月の初めにかけて、長岡の劇団を中心とした演劇祭を開催します。複数の公演を一度に観劇できる絶好の機会です。どうぞご来場ください。

シアターゴーイングの企画・運営を行うシアゴーツクリ隊の隊長である井上ほーりんさんと、長岡造形大学のメンバーで結成され、今回、初参加となる「平成ぼこ」の代表である藤井里実さんからメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

期日：2/21(土)・22(日)・28(土)・3/1(日)

会場：リリックホール・シアター特設ステージ
第1スタジオ

全席自由：1公演券1,000円(当日200円増)
フリーパス券2,000円(限定30枚)

企画運営：シアゴーツクリ隊

【シアゴーツクリ隊 blog <http://theater-going.seesaa.net>】

<公演スケジュール>

	1回目 シアター特設ステージ/14:00	2回目 第1スタジオ/16:00	3回目 シアター特設ステージ/18:00
2/21(土)	ゆでたまごの会「ヨマズニタベタ」	平成ぼこ「小説家リリィ」	ゆでたまごの会「ヨマズニタベタ」
2/22(日)	劇団空志童「景虎-KAGETORA-」	平成ぼこ「小説家リリィ」	劇団空志童「景虎-KAGETORA-」
2/28(土)	ジョイトアヨクダ 演劇部 「鬼を斬る鬼~White Destiny~」	Area-Zero 「青春の砂のなんと早く」	ジョイトアヨクダ 演劇部 「鬼を斬る鬼~White Destiny~」
3/1(日)	劇団わるだくみ「ロス：タイム：ライフ」	Area-Zero 「青春の砂のなんと早く」	劇団わるだくみ「ロス：タイム：ライフ」

シアゴーツクリ隊 隊長 井上ほーりん
「リリック演劇祭は、「お客様」と一緒に発展いたします！」

リリック演劇祭シアターゴーイングは、今回で12回目を迎えることができました。中越地震の際は直前で中止になり、それまでの準備も入れると13回ということになります。これは、地域の大きなイベントに育ったといっても良いと思います。支えて下さる多くの人がいて初めて継続されて来たのです。今回は、初の試みとして演出ワークショップを導入し、より質の高い作品の提供を目指しています。

また、毎回色々な企画をして、お客様と創る演劇祭に行きたいと心掛けています。観客の投票で決まるシアゴーツ大賞もその一つですし、長岡らしいテーマ設定やシアターの使用法にも工夫を凝らし、負担の少ない形でのレベルアップを図っているところです。今は体力的に無理でも、数年後には本格的にシアターで連続公演を打つことのできる団体が出現するかもしれません。今年のテーマは「しろ」です。どんな「しろ」が観られるのでしょうか。共通チケットも2,000円で用意して、皆様のお越しをお待ちしております。



「シアゴーツクリ隊」
打合せの様子です



平成ぼこ 代表 藤井里実

去年の春から週1回の集まりを始めました。始めは観劇が好きの人を集めて喋りたいという気持ちからでした。しかし、近くにリリックホールがあることや毎年演劇祭が行われている事を考えたら、私たちの学校で演劇部が無いのはもったいない!としか思えなかった。それで今回、シアゴーツ演劇祭に参加する事を決めました。ちなみに・・・第1回公演です。

1月に入り、経験者をベースに立ち稽古に入りました。今回、私が脚本を書かせてもらいました。初めてだったのでメンタル面でメンバーに心配をかけてしまいました。完成まで声をかけてくれたり、直しを手伝ってもらったり。完成した頃には、みんなで繋がっていることを実感しました。目標は、楽しんでやること。長岡造形らしさを出す!です。



「平成ぼこ」
メンバーです



小菅 優とN響の仲間たち

世界で活躍する、注目の若手ピアニスト小菅優さんが、NHK交響楽団（N響）のメンバーと共演する夢のピアノ・カルテットが実現しました！小菅優さんは、世界的な指揮者との共演や、国際的な音楽祭からの招待が絶えない、年に40カ国以上の公演を行っている人気・実力を兼ね備えたピアニストです。今回は、N響のそれぞれのパートを代表する精鋭3人と共演します。N響で息の合ったハーモニーを奏でている仲間だけあって、そのアンサンブルは超一流の響きを生み出します。この夢のメンバーで、最高級の素晴らしいピアノ・カルテットをお届けします。



小菅 優 (c)Steffen Janicke



店村 眞積・藤森 亮一・齋藤 真知亜

日時：3/14（土）開演14：00
会場：リリックホール・コンサートホール
全席指定：4,000円
出演：小菅 優（ピアノ）
齋藤真知亜（ヴァイオリン）
店村眞積（ヴィオラ）
藤森亮一（チェロ）
主催：（財）長岡市芸術文化振興財団
共催：UX新潟テレビ21

プログラム

モーツァルト／
 ピアノ・ソナタ第16番変口長調K570
 モーツァルト／
 ピアノ・カルテット第1番ト短調K478
 ブラームス／
 ピアノ・カルテット第1番ト短調作品25

※プログラムは変更する場合があります。
 あらかじめご了承ください。

～公演に向けて、小菅優さんと齋藤真知亜さんからメッセージをいただきました～

私の最初の音楽との出会いはピアノではありません。くるくる回転するレコードから聴こえてきたオーケストラの広大さと音色の多彩さ、その音楽の奏でるストーリーやユーモアにすっかり魅了されたのです。今でもそれは同じです。ピアノという楽器はこのオーケストラを一人で真似ることができます。この楽器をコントロールして100人くらいの人達の役割を一人でするのは、けっして簡単なことではありません。それだけの音色を引き出さなくてはなりませんし、そのひとつひとつを語らせ、ときには喧嘩させ、ときには仲良くさせるのは、ピアノの面白いところでもあり、難しいところでもあります。

その想像の中のオーケストラをコントロールする事に重い責任を感じて、ある時期頭を抱えてしまったことがありました。自分の音色に満足できない、いくら勉強してもきりがなく、世界が混乱しているときに音楽に時間を費やしているのかなど、いろいろな悩みが頭の中を巡っていました。

でもそう悩んでいるときにふと思い出しました。自分は最初どうして音楽を始めたのか。音楽を聴くと踊りたくなる、わくわくして興奮する、ときには嬉しくてしょうがなくなり、笑いたくなり、ときには悲しくなって泣きたくな

る、そんな感情を音楽以上に表せるものがあるのでしょうか。私はつい悲観的に考えてしまっていた自分が情けなくなりました。こんなに素晴らしい仕事をできるのは、凄く幸せなことであり、どんな壁にぶつかっても音楽のためにどこまでも追求することを楽しめばいいではないかと思いました。

そんなことを特によく思い出させてくれるのは室内楽です。いろいろな楽器の特徴や、雪合戦のようにメロディを投げかけてまた向こうが返してくるような他の楽器との対話は私にとって最も大事なことです。弦楽器の人にも音色やフレージングの相談をすると、自分の弾き方やしたいことを確認することができ、またアイディアの交換によって得ることもたくさんあります。

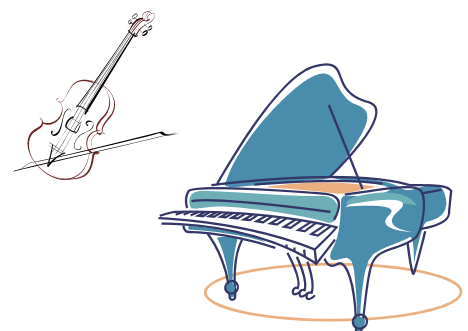
これからも悩みや壁はたくさんあると思いますが、私にとって音楽を奏で、音楽をお客さまと一緒に分かち合うことが、最高の幸せです。今回の演奏会にもいろいろな思いが込められています。今回共演させていただく齋藤さん、店村さん、藤森さん、そしてお客様からのインスピレーションにより、どのような音楽ができるかとても楽しみです。

【ピアノ 小菅 優】

小菅さんのピアノに触れる機会があったのは、僕の記憶ではN響とモーツァルトを共演した時だったと思います。今どきこんなに素直な音色で、紡いでいく音楽があったのだろうか、と、驚愕と、そして、一種の安心感を感じたのを覚えています。以後、私は彼女のファンになってしまいました。

今回はその思いが通じたのか！僕にとっては夢のような共演の実現となりました。我々のいつも培っているアンサンブルの縦糸と、彼女の麗美な横糸で、夢のような織物を紡ぐことを、心から楽しみにしております。

【ヴァイオリン 齋藤真知亜】



メッセンジャーシリーズ

～出演者やお客様の感想、担当者の声をお届けします～

第35回 ☺ボイスくん ☺

■ 10/29 (水) 開催

ふだん着で楽しむクラシック

天満敦子と小林亜星のおしゃべりコンサート

来場者数：442人 アンケート回答者数：241人

天満敦子さんと小林亜星さんのトークを交えた、クラシックを気軽に楽しむコンサートを開催しました。天満さんが奏でるヴァイオリンの美しい音色はお客様を魅了し、亜星さんの親しみやすいトークは、会場を大いに沸かせていました。

クラシックファンの方はもちろんのこ



★お客様の感想★

- ・望郷のバラードが聞きたくて、雨の中、小千谷市から友達と二人でやって来ました。来て良かった！！この一言です。感激です。(60代女性/長岡市以外の中越地方)
- ・ヴァイオリンとピアノだけで、オーケストラ団と同等の深く繊細な演奏でした。(60代女性/長岡市内)
- ・素晴らしい！！ヴァイオリンがこんなにも優しく美しい音色だったとは感動しました。(60代女性/長岡市内)
- ・前半は、アットホームでとても楽しく懐かしく、後半は、ヴァイオリンの音色の豊かさに魅了されました。(50代女性/下越地方)
- ・小林亜星さんは、こんなに魅力的な曲を作っておられることを知ることができたので、これからもっと聞いてみたいです。(30代女性/長岡市内)

■ 11/30 (日) 開催

中村勘太郎 中村七之助 特別公演

【昼の部】

来場者数：967人 アンケート回答者数：395人

【夜の部】

来場者数：935人 アンケート回答者数：373人

中村勘太郎さんと中村七之助さんの特別公演は、約3年ぶりの長岡での公演となりました。迫力があり、優雅な踊りはもちろんのこと、男性が魅せる女性らしさを堪能されたお客様も多かったのではないのでしょうか。

また、芸談のコーナーでは、ありのままのお二人を身近に感じることができ、お客様からの質問にもユーモアたっぷり



★お客様の感想★

- ・初めて歌舞伎を観させていただきましたが、とても感動しました。色彩豊かな衣装をはじめ、三味線や歌の方々、すごく興味ができました。(40代女性/長岡市内)
- ・伝統のあるものを観ることができ、良かった。今後もこのような公演を期待しております。(30代女性/長岡市内)
- ・お二人の雰囲気を楽しんでもらえればという言葉で、気持ちに楽になり、色々考え過ぎずに皆さんの舞を楽しめました。(30代女性/長岡市内)
- ・私は舞踊を習っているので、足のはこびや手首の使い方などとても興味深く観させていただきました。(60代女性/長岡市内)
- ・舞台背景が美しく、出演者を引き立てていました。歌舞伎は二回目ですが、伝統芸能の素晴らしさを楽しめました。(40代女性/長岡市内)

チケット情報

◆2・3月発売のチケット情報◆

1月25日現在

発売日	公演日時	公演名	会場	料金
【一般発売日】2/11 (水・祝) 【リリック友の会優先予約】 2/2 (月)・3 (火)	4/26 (日) 17:00開演	小椋佳 歌談の会	市立劇場 大ホール	全席指定 4,500円
【一般発売日】3/7 (土) 【リリック友の会優先予約】 3/2 (月)・3 (火)	5/3 (日) 14:00開演	能楽座 長岡公演	リリックホール シアター	全席指定 4,000円

◆発売中のチケット情報◆

チケット状況	公演日時	公演名	会場	料金
発売中	2/8 (日) 14:00開演	アンサンブル・リリック with 澤クワレットコンサート	リリックホール コンサートホール	全席自由 500円
発売中	2/21日(土)・22日(日) 28日(土)・3/1日(日) ①14:00 ②16:00 ③18:00開演	リリック演劇祭 vol.12 シアターゴーイング	リリックホール シアター特設ステージ 第1スタジオ	全席自由 1公演券 1,000円 (当日200円増) フリーパス券 2,000円 (限定30枚)
発売中	3/14 (土) 14:00開演	小菅 優とN響の仲間たち	リリックホール コンサートホール	全席指定 4,000円